

## また会える...

### 「また会える」

この言葉にどれほど多くの方が救われてきたでしょうか。

会者定離(えしゃじょうり)  
 出会った者は定めて離れていかなければなりません。

しかし、それが永遠の別れで終わらずにまた会える世界がある。

この浄土の教えに多くの方が手を合わされました。

このことは単に未来での再会を説いたものではありません。

浄土を思い手を合わせるところに、既に故人との再会は果たされています。

むしろ私が手を合わせることも、口に「南無阿弥陀仏」を称えることも浄土に生まれられた故人の導きによるものです。

先立たれたいのちは、決して遠い世界で待っておられるのではなく、今ここに一緒にくださっているのです。

(「報恩講」伝道資料センター発行より転載)



## 今月の予定

2024年 11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 9:00~13:00おみがき 10:00納骨堂合同参拝
3 文化の日 7:00日曜礼拝 ●	4 振替休日	5	6	7	8	9 13:30グランドゴルフ
10 7:00日曜礼拝 ●	11 築地本願寺報恩講	12	13	14	15	16
17 7:00日曜礼拝 ●	18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日 13:00門信徒会入門式 13:30おかげさま報恩講 ●
24 7:00日曜礼拝 ●	25	26	27	28	29	30 13:30グランドゴルフ住職杯

●印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから→<http://www.koumyou.net/tenshin>

**参加者募集中** **グランドゴルフ住職杯開催** 11月30日(土) 午後1時半スタート!

スポーツの秋、一緒にプレイしませんか。初めての方も大歓迎です(貸道具あり)  
 予約・申込不要、当日運動できる服装でお寺にお集まりください。賞品もありますよ。



## 天ちゃんの一言

- 11/23「報恩講」 役員の皆さまへお願い  
 報恩講当日、12時にご集合いただけますようお願いいたします。また今後のお寺の活動にご協力いただける方がいらしたら大変助かります。併せてお願いいたします。
- 今月は「駄菓子屋カフェくるくる」(松戸市の子供の居場所作り活動)はお休みです
- 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう  
 毎月寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の拠りどころを見つけませんか。  
 年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186
- ブログでお寺の日々を綴っています~天真寺ホームページからお読みいただけます  
 「住職の独り言」 [blog.goo.ne.jp/ranman\\_kn](http://blog.goo.ne.jp/ranman_kn) (住職のブログ)  
 「天真寺通信」 [tenshin.or.jp/](http://tenshin.or.jp/) (副住職のブログ)

入会随時募集  
**門信徒会**  
 に入りませんか



### お寺の掲示板の言葉

しあわせと  
 不満に  
 かえてしまう  
 欲



浄土真宗  
 本願寺派

# 天真寺

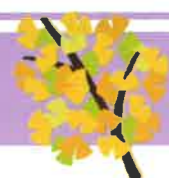
〒270-2251  
 千葉県松戸市金ケ作106

TEL 047-389-0808

FAX 047-389-0809

[www.tenshin.or.jp](http://www.tenshin.or.jp)





# おかげさま 報恩講 どうぞお参りください

【日時】

11月23日 (土・勤労感謝の日) 午後1時半

【講師】

にし はら りゅう さい  
西原 龍哉  
(天真寺副住職・本願寺派布教使)

な くさ この み  
名 種 木乃実  
(天真寺衆徒・本願寺派布教使)



【場所】 天真寺本堂 (椅子席)

この世にいのちを授かることは尊い この世のいのちを終えてゆくこともまた尊い  
報恩講はおかげさまの心で手を合わせる、浄土真宗において最も大切な法要です  
どなたさまもご自由に参加いただけますので、ぜひお参りください (予約・申込等不要)

法要終了後には茶話会もありますので、ぜひこちらにもご参加ください

## 報恩講とは

報恩講とは、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人(1173~1263年)のご遺徳を偲ぶとともに、阿弥陀さまの御恩に報謝し當まれる法要のことです。  
聖人は、自分の努力ではどうすることもできない老・病・死の苦しみと向き合い、その苦しみを超えてゆく道をお示しく下さいました。それは阿弥陀如来の願いを信じてお念仏申し、仏となる道でした。  
報恩講は、その聖人のご遺徳を偲ぶとともに、今私がお念仏のみ教えに出会ったことを感謝させていただく大切な法要です。



## ★ 報恩講の法要は…

ライブ配信あり、オンラインでも参加可能です  
自宅のパソコン・スマホからご自由にどうぞ

<http://www.koumyou.net/tenshin>  
天真寺のHPからも簡単に見られます

オンライン参加  
はこちらの  
QRコードから



## 住職の独り言

### ■ 十三夜

中秋の名月から約1ヶ月後に巡ってくる十三夜(10/15)は、十五夜に次いで美しい月だと昔から大切にされてきました。十五夜はすっきりしない空が多いのに対し、十三夜は晴れることが多く「十三夜に曇りなし」という言葉もあります。日頃の喧騒を離れ、月見団子片手にゆっくり月を愛でたいものです。  
「月影の いたらぬ里はなけれども 眺むる人の 心にぞ住む」  
(法然聖人) 月は闇の中にあって、闇を転じ光をもたらします。光は、私に自らのありさまを知らせ、進むべき道を教えてくれます。お念仏も然り。私の心の闇を照らし出し、依るべき智慧の灯火となり、還る世界を示したもう。南無阿弥陀仏



## 11/23(土) 門信徒会入門式

新しく天真寺のお仲間となってくださった方々をお迎えする入門式を執り行います。ぜひご参加いただき、ともにお念仏申すご縁を慶びたく存じます。  
対象の方には事前にご案内を出しております。出欠は、20日必着でご返信ください。

日時:11月23日(土) 13時~13時半  
場所:天真寺本堂

報恩講前に行いますので、引き続き法要にお参りください。  
受式者には、記念のお念珠と式章を贈呈いたします。



## 11/2(土) おみがき

よろしく  
お願いします

報恩講を迎えるにあたり、お寺のおみがきをいたします。一年間でもった塵や煤を払い、仏具をきれいに磨き直す行事です。  
多くの方にお手伝いいただけますと、大変助かります。例年少ない男性のお手伝いも、大歓迎でお待ちしております。

日時:11月2日(土) 9時~13時

当日は汚れてもいい服装でお越しください。  
昼食は準備があります。  
おみがき作業は椅子席です。

ご協力のほど、どうぞよろしく  
お願いいたします。



## お彼岸

9月秋分の日、午前中は大町やすらぎパークで「やすらぎ堂秋彼岸法要」、午後からはお寺で「天真寺秋彼岸法要」を営みました。ご講師は例年通り、福岡義朝先生(広島県)がつとめてくださいました。さすがベテランの先生！当日参拝者から出た疑問・質問にこたえる法話形式で、とても身近な問題から仏法を聞かせていただきました。ちなみに、当日出た疑問・質問は「帖外の『御文章』はどのように扱うんですか」「最近人気の樹木葬についてどう思いますか」「キリスト教徒の家族でもお浄土で会うことはできるでしょうか」「『正信偈』の内容を易しく話してほしい」など。なかなか直接自分の聞きたいことにこたえていただく機会はないので、とても貴重なお聴聞の時間でした。参拝の皆さま、また法要を手伝ってくださった役員の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



## お釈迦さまの国から こんにちは ④



インドのビハール州のほぼ中央に「霊鷲山(りょうじゅせん)」と呼ばれる小高い山があります。名前の由来は、山頂部分の岩の形が鷲の頭のように見えるから、山中に鷲が多くいたからと、諸説あります。ここはお釈迦さま説法の地で、『無量寿経』『法華経』等の大乘経典を説いたと伝わります。(副住職の友人インドのマルーさんが撮影する仏跡写真を紹介する連載です)